

## 機能回復におけるファイテン光技術の検証実験を開始

ファイテン株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：平田好宏、以下ファイテン）は、医療情報専門サイト「m3.com」等を運営するエムスリーグループのひとつで、自費リハビリ施設「脳梗塞リハビリセンター」を展開する株式会社ワイズ（本社：東京都港区、代表取締役会長兼 CEO: 早見泰弘、以下ワイズ）と、2022年2月よりリハビリ領域におけるエビデンス構築のため、研究提携を開始し、第二弾として、「機能回復におけるファイテン光技術の検証実験」を行っています。

### 【検証実験の概要】『脳梗塞リハビリセンター』ご利用者のリハビリにファイテン光技術が及ぼす影響

#### ■目的：

脳血管疾患後遺症者へのリハビリサービスにファイテン光技術を利用して効率性を改善

⇒先のファイテンテープでの検証から、生活期の脳血管疾患後遺症者に認める筋緊張亢進を抑えることで、関節運動や日常生活動作の改善が認められた。今回、その効率性を改善する目的でファイテン光技術をリハビリ施術と自主トレに利用し、セルフケアを含めた効率的な利用方法について明らかにする。

ファイテン光技術(「健光浴®」)とは…

「健光浴®」とは、ファイテンが開発した光技術のことで、近赤外線をはじめとする複数の波長を組み合わせたものです。この「健光浴®」は、ファイテンショップの人気健康機器「アクアチタン浴カプセル」、「アクアチタン浴 egg」などにも採用されており、PRLユニットから放射される「健光浴®」の光がシャワーのように降りそそぎ、リラックスをサポートします。



#### ▼説明詳細 web ページ

<https://www.phiten-lifetec.com/products/healthylightbathing-shower/>

#### ■方法：

リハビリ施術時に利用者の動作習得の希望に基づいて、理学療法士や作業療法士が必要性を認めた身体部位にファイテン光技術を利用して、使用前後での機能評価と利用者の自覚に認める変化を観察する。

※2022年9月に実施したプレテスト(n=5名)では、生活期の脳血管疾患後遺症者に認める筋緊張亢進を、動作の必要なタイミングで抑えることができ、動作効率の改善が利用者の自覚とともに認められた。またファイテン健光浴シャワーがセルフケアに

## Press Release

利用できることが分かった。具体的には「身体の動かし方が分かった」「力んでいたことが分かった」「楽に身体を動かすコツがわかった」「自宅でも動かし方の練習が具体的にできる」など改善を実感した被験者が多かった。

⇒本研究では、3施設で合計15名の被験者に複数名での療法士による検討を実施する。

今後、継続的なアプローチによって、様々な身体部位へ展開し、脳卒中経験者（片麻痺の後遺症がある者）のリハビリ内容に応じた使用方法や、セルフケアへの応用の方法の手がかりが得られると考えられます。本実証実験の最終報告は、2022年11月初旬を予定しております。

### 【本件に関するお問合せ先】

#### ファイテン株式会社

社長室 松田 TEL : 075-229-7521 メール : [takashi-matsuda2@phiten.co.jp](mailto:takashi-matsuda2@phiten.co.jp)

〒604-8152 京都府京都市中京区烏丸通錦小路角手洗水町 678 番地 四谷学院京都ビル 5 階